



令和6年10月17日
国土交通省関東地方整備局
長野国道事務所
長野県犀川安曇野流域下水道事務所

下水汚泥肥料の活用に協力し、花の生育状況を確認します

～長野県内流域下水道で初めて肥料登録された下水汚泥肥料を活用～

安曇野終末処理場（アクアピア安曇野）から発生する下水汚泥が、長野県内流域下水道で初めて汚泥肥料として登録され、肥料としての利用が可能となりました。

このため、国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区）において、長野県の取り組みのひとつである下水汚泥肥料の利用・普及に向けた検討に協力するため、花修景の一部箇所では汚泥肥料を活用した花の生育状況を確認します。

- 活用場所 国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区） 段々原っぱ（2箇所）
- 用途 来春のチューリップ植栽への肥料
- 面積 100m²（活用場所①約40m²、活用場所②約60m²）
- 確認方法
 - 1 春の芽出しから定点観測（約10日スパン）で生育状況を確認
 - 2 葉色や大きさ、花色や茎の高さを確認
 - 3 汚泥肥料を施していない箇所との相違点の有無を確認
 - 4 花が終わった際に根の張り具合を確認
 - 5 確認結果は、長野県に報告します。

安曇野終末処理場（アクアピア安曇野）の下水汚泥は、令和6年5月10日に「アクアピア1号」として肥料登録されました。

下水を処理する過程で生じる汚泥は廃棄物であり、現在、セメント原料として利用していますが、植物の成長を促す窒素やリンなどの成分も含まれていることから、農業用肥料としての活用が期待されています。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野県庁会見場・長野市政記者クラブ・長野市政記者会

<問い合わせ先>

○下水汚泥肥料の活用に関すること

国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所 公園課（国営アルプスあづみの公園内）

電話：0263-83-8671（公園課） メールアドレス:ktr-nagano-koho@gxb.mlit.go.jp

副所長 島倉（しまくら）（内線：206）

公園課長 山口（やまぐち）（内線：411）

○アクアピア1号に関すること

長野県 犀川安曇野流域下水道事務所 管理課

電話：0263-73-6571

メールアドレス:azuminoryuiki@pref.nagano.lg.jp

副参事兼管理課長 中沢（なかざわ）



国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区）

～下水汚泥肥料活用場所の概要～

場所：国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区） 段々原っぱ

（長野県安曇野市堀金烏川33-4）



【国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)園内マップ】



【活用場所①付近のイメージ】

【拡大図】



【活用場所②付近のイメージ】